



旅で紐解く直虎公の物語

エピソード

逸話を刻んだ遠江

井伊直虎サイト

<http://www.hamamatsu-daisuki.net/naotora/>  
井伊直虎に関わる情報をまとめた情報サイト。史実の記述、「ゆかりの地」紹介から最新情報まで網羅。直虎公に関する情報はすべてチェックできる。「おんな城主 直虎」推進協議会が運営。

家康・直虎 新商品開発プロジェクト

<http://www.tosho-ieyasu.jp/>  
浜松商工会議所が実施している新商品開発プロジェクトの情報サイト。会員企業各社が開発する新商品情報がいち早く発信されている。



龍潭寺山門への道。入るとすぐ参道が右折するのは砦としての名残。直虎公はどんな思いでくぐっていたのだろう



龍潭寺本堂に鎮座する直虎公の像。直虎公の物語に思いを馳せる



家康公が浜松城を拠点とした時代、遠江には数多くの逸話が残された。困難を乗り越える逸話が多いことも、若き家康公が自ら未来を切り拓こうとする不屈の闘志を感じさせてくれる

# 出世伝説の国

群雄割拠の戦国時代。女領主として井伊家復活の道を拓いた直虎公。そして天下人、家康公。遠江に刻まれた出世の物語をいま紐解く。

直虎公、決断の足跡

井伊谷は、直虎公の物語が最も深く刻まれている場所。今も小学校の校章や橋の欄干など、至る所で井伊家の家紋に出合う。ここを守り、井伊家の窮地を救うため直虎公はさまざまな決断をした。そして決断のたびに運命が動いていった。中でも最も重要な決断は、一人残った嫡男・虎松の家康公への仕官だろう。井伊家の未来を決定づける復活劇は、そこから始まったのだから。

家康公との出世物語

浜松城で小姓になった時、虎松はまだ15歳。相当な覚悟だったろう。すぐに遠江各地で戦功を上げ出世。後に直政と名乗り徳川四天王の一人として讃えられるまでになる。まさに家康公の天下取りとともに上り詰めた人生。そして井伊家は江戸時代を通し幕府重臣を輩出する名家となった。浜松にはその出世の逸話がまだまだ数多く刻まれている。今年、あらためて辿ってみてはいかがだろうか。

## 井の國カステラ

875円(税別) / 1箱

井伊家発祥の地「遠江 井伊谷」は、井水が湧き出る水の聖地「井の國」と呼ばれていた。今も残る井伊家発祥の井戸、その傍らにあった家紋の由来となる橋の木にちなみ、この地の名産「三ヶ日みかん」を加えて仕上げた。パッケージには井伊家家紋をあしらった赤備え、カステラ上面には直虎の焼印付き。

[取扱店] 浜松文明堂直営店舗

(幸店・高林店・根上松店・早出店・小松店・工場直売店)、遠鉄百貨店地下文明堂売場、東海キヨスク(浜松・静岡)、イオン市野店、田園空間博物館総合案内所等

[取扱事業所] (株) 浜松文明堂 浜松市東区子安町1401  
TEL 053-462-0002 <http://e-bunmeido.jp/>



直虎  
新商品